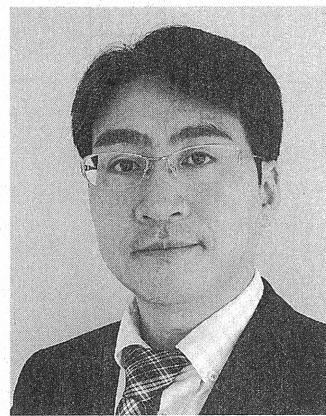


JERコンクリート補改修協会

安心・安全を次世代へ継承



会長 佐藤 匡良

わが国では下水処理施設、農業集落排水処理施設等の整備が進み、令和2年度末における全国の汚水処理人口普及率も92.1%に達しているものの、未だ普及が進んでいない市町村の汚水処理施設の整備や、稼働中の下水道施設の老朽化対策など、下水道インフラの再構築が課題となっております。

下水道施設のストックマネジメントの実現に向けて、施設の定期点検と老朽化対策とともに、自然災害に備える防災・減災といった対策も重要視され、長期的な予算確保が求められてきます。

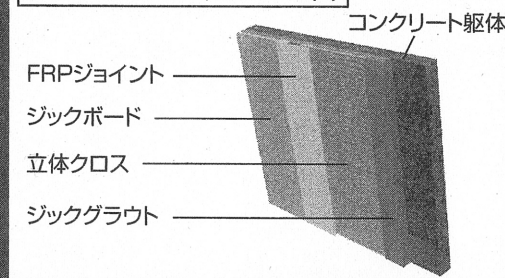
当協会は下水道施設内の腐食環境下で耐用年数50年が期待できるLC低減型「ジックボード工法（FRP成形）」シリーズをはじめ、対象施設の腐食環境に適応した補修技術のラインナップを取り揃え、次世代に安心・安全なライフラインを継承していくことを使命として、社会貢献を果たしてまいります。

時代に合わせたコンクリート防食被覆工法を！
「ジックボード工法」で耐用年数50年へ。

50年経過しても品質性能を保持することを検証しました。

ジックボード工法は、高耐食性のビニルエステル樹脂を用いたFRP複層板と裏面に取り付けられた立体クロスによりコンクリート防食被覆工法に求められる「耐硫酸性」「遮断性」「接着安定性」を併せ持った工法です。

ジックボード工法 イメージ図



立体クロス



その他保有工法

- シートライニング工法：ジックボードS工法（成形品後貼り型シートライニング工法）
：ジックボードT工法（成形品後貼り型シートライニング工法）
- 塗布型ライニング工法：ジックライトⅢ工法（低臭気タイプ無溶剤エポキシ樹脂系積層仕様）
：ジックコートVE工法（ビニルエステル樹脂防食被覆工法）
：ジックレジンKG工法（耐有機酸エポキシ樹脂工法）
- モルタルライニング工法：ZモルタルKS500工法（耐硫酸モルタル被覆工法）

JERコンクリート補改修協会

【事務局】

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号（日本ジッコウ株内）
TEL:078-977-0701 FAX:078-977-0722

E-mail:info@jer.jp http://www.jer.jp